

令和3年度 年間授業計画

都立第一商業高等学校

教科・科目	家庭・家庭総合	単位数		対象学年・組	3年A～F組
教科書 使用教材	家庭総合 今を学び未来を描き暮らしをつくる	教科担任	近藤明美 長内清美		

1. 目標

- ① 家族や家庭、衣食住、福祉、経済など、生活に関する基本的な知識と技術を習得させる。
- ② 自立に向けて、生活課題を主体的に解決できる能力を育成する。
- ③ 家庭生活の充実向上を図る能力と、実践的な態度を育てる。

2. 学習内容と学習上の留意点

学期	指導内容	具体的な指導目標	学習上の留意点	予定時数
1 学期	オリエンテーション 高齢期 住生活を営む	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者社会を知る ● 住空間の計画設計 ● 現代の住生活 ● 健康で快適な住まいと住まい方 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分や家族の健康・安全に配慮した生活が管理できるようにする。 ● 自分で住居を設計したり住宅が選べる力を養う。 	トータルで 単位数 ×12 24時間
2 学期	食生活を営む	<ul style="list-style-type: none"> ● 食生活にひそむ問題 ● 食生活の成り立ち ● 体に必要な栄養素 ● 食品成分表の使い方 ● 調理実習 	<ul style="list-style-type: none"> ● 食文化や栄養また食品についての基本的な知識を科学的に理解する。 ● 調理法の要点を理解し、調理の基礎技術を習得する。 	トータルで 単位数 ×14 28時間
3 学期	食生活を営む 2年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 食品の選択と取り扱い ● 食品の衛生と安全 	<ul style="list-style-type: none"> ● 栄養バランスのとれた献立を学習し、自分で作成できるようになる。 	トータルで 単位数 ×9 18時間

配当時間は一応の目安であり若干の増減はある。

3. 授業を受ける上での注意

※生徒が学習する上での学習方法について、具体的に箇条書きで記述する。

- ① 授業では、実習や演習など多く取り入れるので安全に配慮し主体的に作業に取り組むこと。
- ② グループ作業では互いに協力し課題を解決すること。
- ③ 1回1回の授業を大切に自分なりのファイルを作っていくこと。

4. 評価の観点・方法

※評価の観点と方法についてわかりやすく具体的に記述する。

定期考査の成績・提出物・授業への取り組みを総合的に判断し評価を行う。